

# 新しん 緑みどり ニュース



病院の理念

確かな医療技術  
やさしい対応  
地域への貢献

さんきかい よこはましんみどりそうごうびょういん  
医療法人社団 三喜会 横浜新緑総合病院  
〒226-0025 横浜市緑区十日市場町1726-7  
TEL. 045-984-2400 (代表) FAX. 045-983-4271  
発行 地域医療連携室 TEL.045-984-6216 (直通)



## そけいヘルニアセンター開設!!

当院での腹腔鏡下ヘルニア修復術の現状～日帰り手術も対応可能です～

消化器センター 外科 副部長 佐々木 一憲

当院でも鼠径ヘルニア（脱腸）の治療を受けられる患者さまが増えていることから、鼠径ヘルニアの診断から治療に特化した「そけいヘルニアセンター」を開設致しました。

鼠径ヘルニアの治療方法は様々存在し、多くの病院・クリニックで行われていますが、指導医レベル（エキスパート）で手術ができる外科医は少ないのが現状です。当院では指導医レベルのヘルニア専門医が自分も含めて2名在籍しており（2名在籍するのは、神奈川県内を見ても3病院しかございません）、確実に安全な手術を心がけております。

### 【鼠径ヘルニアの原因・病態・症状】

主な原因は、加齢により内臓や組織を支えている筋膜（筋肉を覆っている膜）が衰えることで、膜に穴があいて症状を起こします。穴を通じてお腹の中の腸などが脱出するので「脱腸」と俗名で呼ばれています。

成人の鼠径ヘルニアは、日常生活や職業と関係が深いと言われております。重たい物を持つ仕事の人や立ち仕事の多い人、便秘の人など腹圧（お腹に力を入れる）がかかる方が多く発症すると言われております。

症状としては、足の付け根の膨らみが特徴です。穴の大きさとお腹の中から出てくるものの量によって大きさは変化します。膨らみの特徴は柔らかく、仰向けにして寝るとたいい引っ込んでしまいます。重力に関係するので、体勢によって出たり、戻ったりすることが最大の特徴です。

### 【なぜ治療をしなければならないのか？】

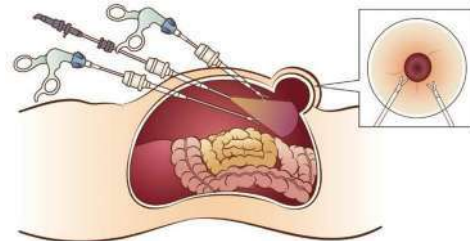
鼠径ヘルニアは腹圧と関係が深い病気です。日々の生活で腹圧により穴に負担がかかる、「軒先の水滴で地面の石が削られる」イメージがわかりやすいと思いますが、穴がどんどん大きくなります。つまりは自然には成人の鼠径ヘルニアは治ることはないのです。緊急性が高い病態として、穴に腸がはまり込んで、引っ込まない状態になる「嵌頓（かんとん）」という病態があります。「キツイ指輪が指にはまり指先の血流が悪くなる」イメージで腸が腐り、生命に関わる病態です。そうなる前に手術をして穴を塞ぐことが大切となります。

### 【当院での鼠径ヘルニアの治療と現状】

腹腔鏡手術は5mm・3箇所での創で、お腹の内側から穴を修復する手術方法です。メリットとしては、創部が小さく、痛みが少ない、ヘルニアを左右に認めても、同じ創部から手術ができる点です。当院では腹腔鏡手術で行うことが多いのですが、全身麻酔がかけられない方、前立腺癌術後の方などは鼠径部を5cm程度切開してお腹の前方から手術する鼠径部切開法にて行います。

当院のヘルニア手術の手術実績も増加傾向で、年間130件以上の手術実績があります。

そけいヘルニアセンターでは日帰り手術から3泊4日程度まで、患者さまの希望や状態に合わせて入院期間を決めております。総合病院ですので、持病がある方でも、他科の先生と連携して安全に手術が可能です。一人ひとりにあった治療、オーダーメイドの治療を目指して、安全で確実な手術を心がけております。もし疑わしい症状や鼠径部の膨らみがある方は、気軽にご相談いただければと思います。



## そけいヘルニア 手術実績





## グッドジョブコンテストの結果発表

昨年5月より実施しておりましたグッドジョブコンテストのグランプリが決定しました。

各部署のエントリー作品（全24演題）の中から、投票が多かった3演題を金賞・銀賞・銅賞とさせていただきました。

業務改善やコスト削減に通じる内容が多く、来年度も更に充実・気軽に参加できるコンテストを目指して参ります。



●エントリー者:

6階東病棟  
看護科長 山田 愛子

●取り組みタイトル:

「遅番看護師は救世主☆夜勤  
前残業を30分削減！」



●エントリー者:

手術室  
看護師 平野 真実

●取り組みタイトル:

「ピックアップリストの活用 ～時短・  
省力化・タスクシフトを目指して～」



●エントリー者:

看護部リソースナース会  
看護科長 新居田 敦子

●取り組みタイトル:

「静脈カテーテル管理  
～私たちにお任せあれ～」



## 医療機関とケアマネジャーとの意見交換会に参加しました

2月21日（水）在宅ケアみどりネットワーク主催の意見交換会が緑区役所で開催され、当院からは療養支援看護師と医療ソーシャルワーカーが参加し病院の紹介をさせていただきました。

ここ数年はコロナ渦によりケアマネジャー様に病院に来ていただくことが難しくなり大変もどかしい状況でしたが、今回の意見交換会では久しぶりに顔を合わせて意見交換をすることができて大変盛況でした。今後も患者さまが安心してご自宅へ退院できるよう、地域の皆様と連携を強化していきたいと思っております。



## ～薬剤部～職員紹介

薬剤部の職員紹介動画を公式YouTubeチャンネルに公開しました。 <<採用強化中>>新卒・中途募集です！



## 緑すこやか健康講座開催

しらはた胃腸肛門クリニック横浜との共催で健康講座を開催します。

日時：2024年5月11日（土）13：30開場 14：00開演

場所：みどりアートパーク

講師：しらはた胃腸肛門クリニック 院長 白畑 敦

横浜新緑総合病院 外科・消化器科部長 齊藤 修治

お申込み方法など、詳細は  
後日お知らせいたします



## WEB版みんなの健康講座

※オンライン配信

病気や健康に関する情報を発信しています。Web版みんなの健康講座はホームページ、スマートフォン（QRコード）からいつでもご視聴いただけます。

